

地方創生推進交付金に係る事業実施結果報告

No	交付対象事業の名称	事業主体	事業の目的	事業の内容	実績額 単位:円	本事業における重要業績評価指標の推移(KPI)				外部有識者からの評価		外部有識者からの評価		
						指標	項目	目標値	令和4年度実績値	事業期間	事業評価	外部有識者からの意見	今後の方針	今後の方針の理由
1	「恋人の聖地」広域市町村連携による関係人口拡大に向けたバーチャルコンパクトシティ事業	広域連携事業	<p>本事業は、当該地域に観光資源である「恋人の聖地」を有している14市町村が取り組んでいる。</p> <p>地方においては少子高齢化、東京一極集中による人口減少に歯止めがかからず、転出超過・域内消費・観光入込客数及び滞在人口率の伸び悩みのほか地域の衰退が懸念されており、さらに、2020年来の新型コロナウイルス感染症拡大により社会変容が生じ、新しい生活様式に対応した地域づくりと、関係人口拡大に向けた施策を展開し課題解決を図る。</p>	<p>(1)バーチャルコンパクトシティ共同基盤事業 ※1</p> <p>(2)観光交流促進強化連携事業 ※2</p> <p>(3)関係人口の創出拡大事業 ※3</p>	<p>59,146,096 うち国費</p> <p>29,573,048 うち町費</p> <p>29,573,048</p>	指標①	観光入込客数	目標値 (連携市町全体)	2,300,000人	令和4年度～令和8年度	A	指標値を上回っているため地方創生に効果的であると考える。今後は持続的に実績値を上回るための方策を検討する必要がある。	事業の更なる発展	持続的な取組みとして交流人口及び関係人口を増やし、最終的には定住人口の増加を図り人口減少を維持していくため。
								実績値 14市町村	3,380,912人					
								(増加分) 14市町村	(1,080,912人)					
								実績値 那須町分	300,000人					
						(増加分) 那須町分	(60,000人増) ※目標 240,000人							
						指標②	仮想市民登録数 ※4	目標値 (連携市町全体)	1,820件					
								実績値 14市町村	1,917件					
								(増加分) 14市町村	(97件)					
						指標③	地方志向の魅力度数 ※4	目標値 (連携市町全体)	33%					
								実績値 14市町村	51%					
								(増加分) 14市町村	(21%)					

※1 WEB上に連携14市町村共同の「仮想シティ」(バーチャルシティ/ポータルサイト)を開設し、全市町村の関連事業コンテンツ(観光、国際交流、農林水産、商工、定住促進、子育て、その他事業)を集約することで情報の付加価値を高める、交流人口から関係人口への接触促進を図り交流人口・関係人口の増加を促す事業。

※2 二拠点居住や移住定住の対象者となる観光交流人口を増やすことで、関係人口拡大に繋がる事業。大都市圏居住者への情報発信により、現実の誘客促進を図り、関係人口の基礎となる交流人口の拡大を図る。

※3 東京圏や大都市圏をはじめとする交流人口・関係人口の拡大事業。

※4 仮想市民登録数及び地方志向の魅力度数においては、14市町全体のみのデータ。

評価	評価基準
A	大きな効果があった(指標が目標値を上回った場合)
B	効果があった(目標値を上回ることはなかったものの、事業開始前よりも数値が改善した)
C	あまり効果がなかった(実績値が事業実施前よりも悪化しているなどの場合)
D	効果がなかった(目標値を下回る場合)